

世の中になかったマーケット開拓 ニッチトップメーカーへ

海外
発注可
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



数年間続く香料インキの製品例

業務内容 偽造防止で国内トップ 新たな市場に進出

印刷用インキの開発、製造、販売を手がける。国内でのシールラベル用インキは、市場で第2位となる約11%のシェアを占める。現在、力を入れている機能性インキでは高度な偽造防止技術を生かし、温度によって色が変わる示温インキを開発。住民票や印鑑証明印刷などを扱う自治体向けでは、カラーコピー防止用として国内で100%のシェアを誇っている。見る角度によって印刷面の色目が変わって見えるインキや、顧客の希望に合わせてラベンダーやバラなどの香りを付与した香料インキも同社独自の製品だ。久保井伸輔社長は「ほかにはない市場を開拓し、広げたい」と熱意に燃える。

強み 2種のウェブサイト通じ 付加価値を提案

開発力を強みに、培った技術を生かして世の中になかった市場を開拓する。原材料を加工し、インキに付加価値を付与した製品やサービスの開発を強化。得意とする樹脂製マイクロカプセル技術を応用して、3年前からは新たなサービスを開始した。香りのオイルを封じ込めた香料インキを使って名刺やはがきなどに印刷し、こすると香りを放つ印刷販売を本格化。香料インキ印刷物を取り扱う同社のウェブサイト「香り印刷ドットコム」「香りの印刷所 プルースト」を通じて拡販している。B to B、B to Cの双方にアプローチし、将来的には年間20億円程度の売上げを目指す。

福利厚生 多様な人材の活躍を目指す 保育施設と提携

中小企業にとつて、少子高齢化などによる人手不足は喫緊の課題だ。ダイバーシティイ

に取り組み、子育て中の女性が安心して働けるように近隣の病院内にある保育施設と提携し、従業員2名分の入園枠を設置した。会社から徒歩1分圏内という立地のため、子どもの急な発熱などにも対応できる。

また、会社で費用を負担する社内イベントも充実。歓迎・忘年会に加え、夏には従業員とその家族、OBを招いた「家族会」を実施している。ワークライフバランスを充実させ生き生きと働ける職場の確立で、多様な人材の確保・育成を目指している。

今後の展望 輸出と香料インキに注力 新製品やサービス開発へ

チラシやパンフレットなど、主力の商業印刷向けインキの国内市場は縮小傾向だ。今後は「海外販売と香料インキ事業を伸ばしたい」と意気込む。同社は昭和51年に台湾企業との業務提携を皮切りに輸出を本格化。その後、欧米やタイなどにも販路を広げたが、現在の海外売上は全体の4%程度であるため、今後はタイの協力企業を基軸に「メイドインジャパン」を打ち出して拡販する。

香料インキ事業にも注力し、2つのウェブサイトに加え、インキ関連の課題を持つ企業が集まる展示会にも積極的に出展していく。現場ニーズを捉えて、新たな製品やサービス開発に生かす考えだ。



家族・OBを招待し家族会を実施



展示会で新たな市場を開拓する

当社の歴史



昭和21年、インキ関連製品を扱う「久保井勘次郎商店」を開設。その後メーカーに転身しました。独自性を発揮した示温インキや香料インキなどを中心に、世の中に貢献する製品でシェアを拡大。現在はすべての人にわかりやすいメディアユニバーサルデザイン普及活動にも積極参加するなど、社会的責任も重視しています。

代表取締役社長 久保井 伸輔さん

全国
29
ISO 9001
ISO 14001

主な事業内容

UVインキ・特殊インキなどの開発、製造、販売

主な取引先(納入先)

印刷会社、自治体

●住所

〒537-0011
大阪市東成区
東今里2-11-23

●TEL

06-6973-6211

●FAX

06-6973-6171

●創業

昭和21年1月

●設立

昭和26年1月

●資本金

3,000万円

●従業員

32名

<https://www.kuboi.co.jp/>